

インターンシップ（学外実習）に関する報告書

令和6年度

沼津工業高等専門学校

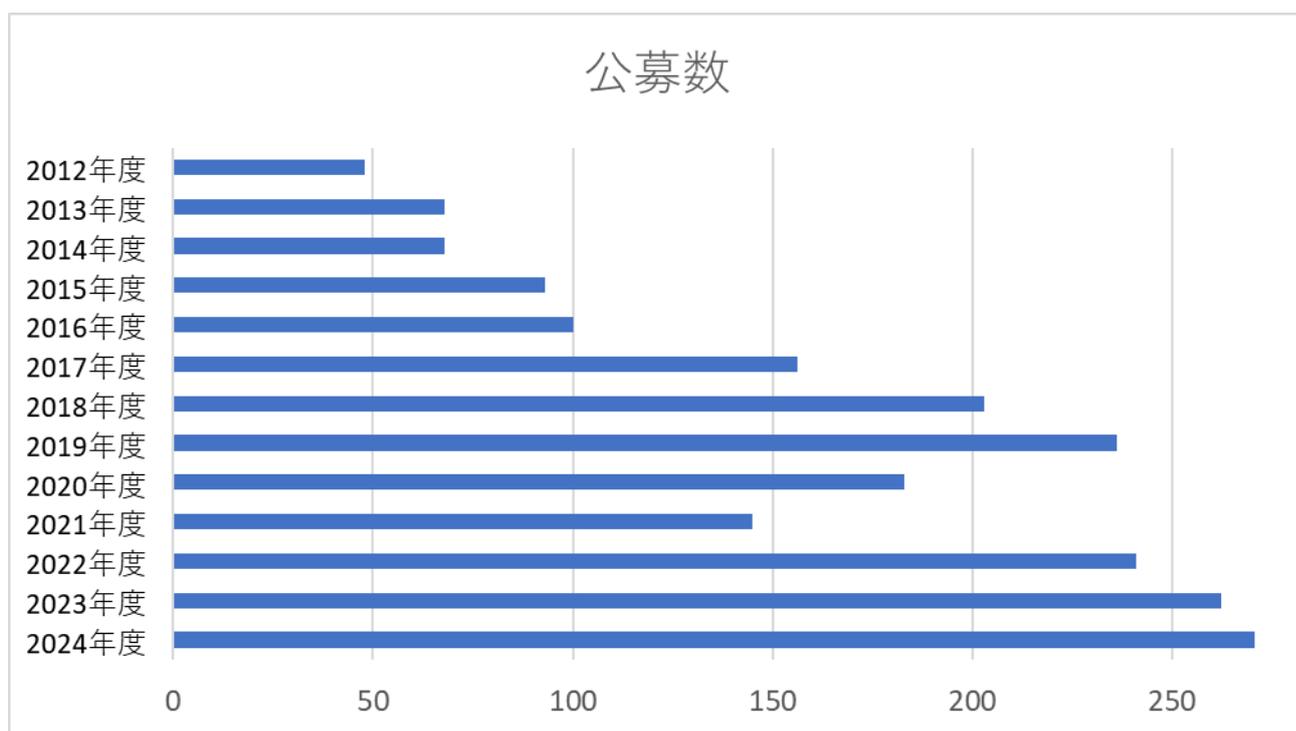
目次

[1]	概要	3
[2]	企業アンケート	3
[3]	学生アンケート集計結果	11
[4]	令和7年度インターンシップスケジュール（予定）	40
[5]	インターンシップ実施関係者	40
[6]	おわりに	41

[1] 概要

- 企業からの公募総数 : 281社
- インターンシップ実施人数 : 169名 (受け入れ確定人数 - 中止・辞退人数)
(M32名, E44名, D35名, S27名, C31名)

下記, 13年間の, 本校に寄せられたインターンシップの公募件数の推移である. 昨年度に引き続き, 今年度に最多件数となった. 令和4年6月に政府は, 「インターンシップの推進に当たっての基本的考え方」としてインターンシップに関する改正を行った. 令和5年度の高専4年生のインターンシップより, 実施時における学生情報を採用選考に利用可能とした. ただしそれには一定の基準が設けられており, 就労体験であること, 職場の社員が学生指導を行うこと, 汎用能力活用型は5日以上, 専門活用型は2週間以上等である. とはいえ, おそらく拡大解釈されて, 多くの企業におけるインターンシップが, 採用活動の一環として認識されている実情がある. それが下記公募数の増加にも表れていると思われる. 今後, 本校におけるインターンシップの, 学生に対する指導や対応について, 改めて検討する必要がある.



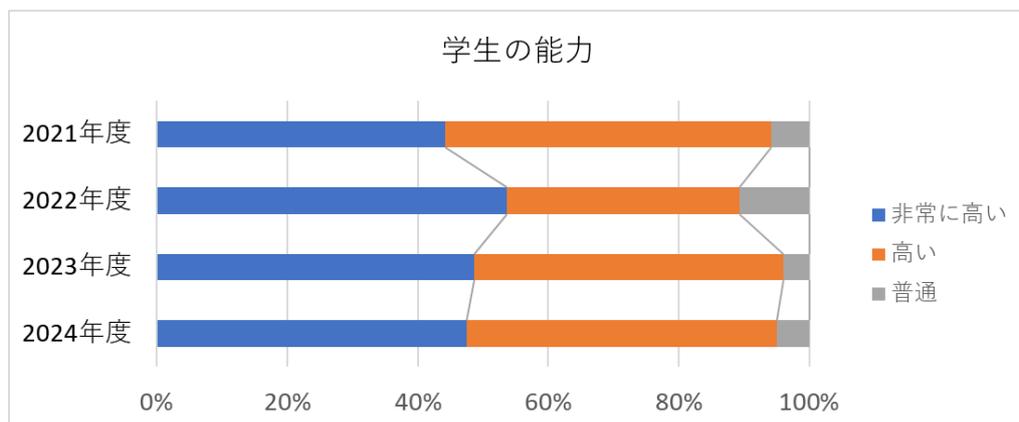
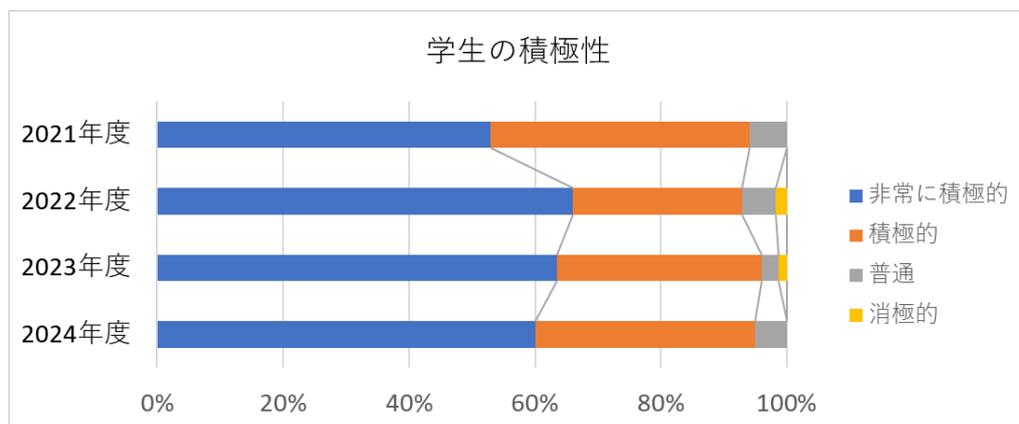
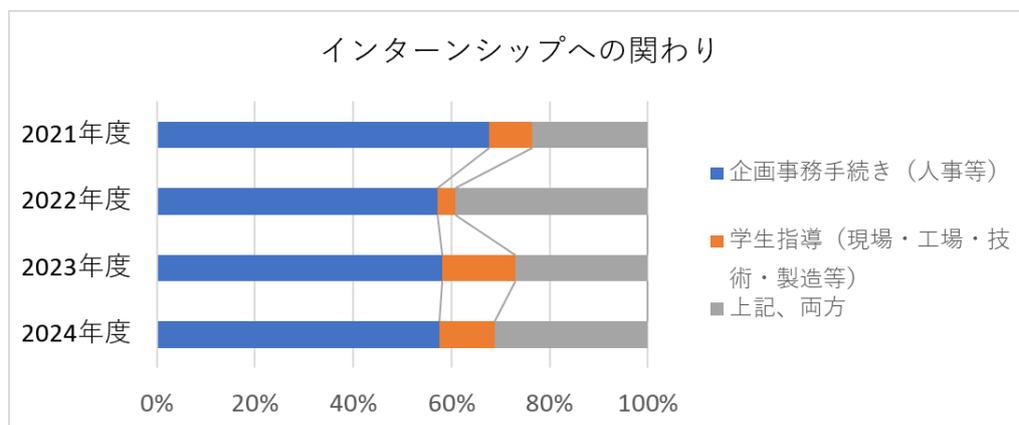
[2] 企業アンケート

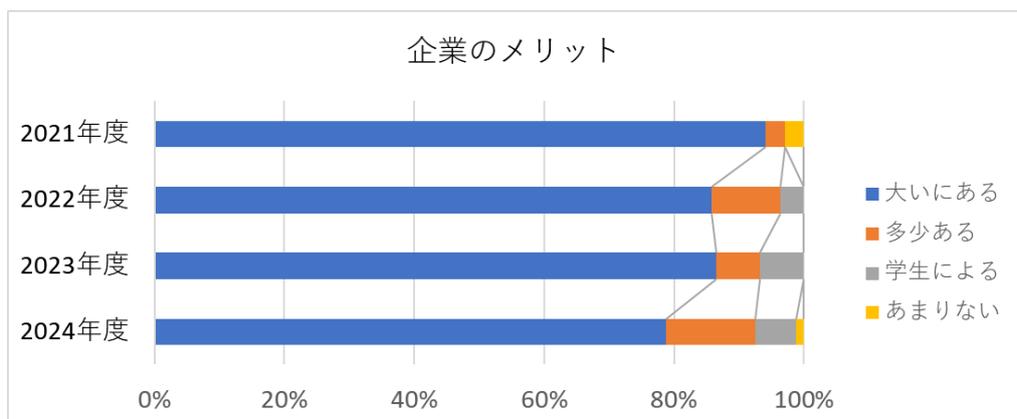
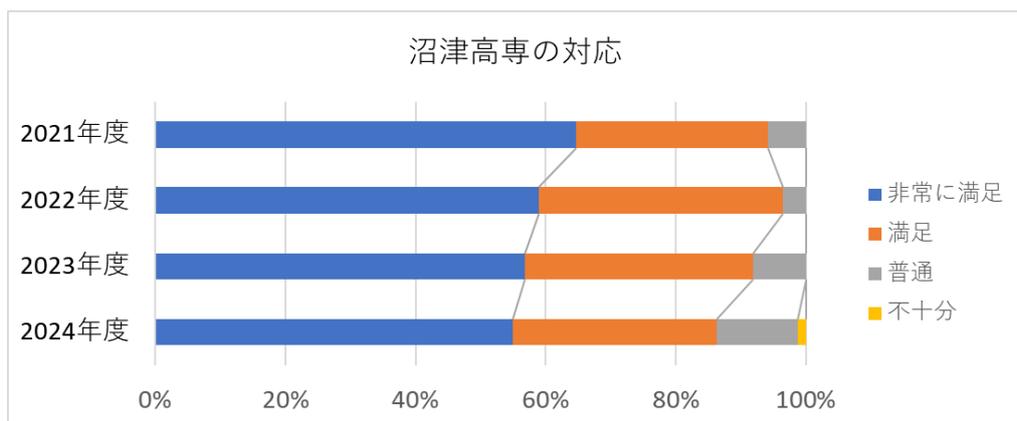
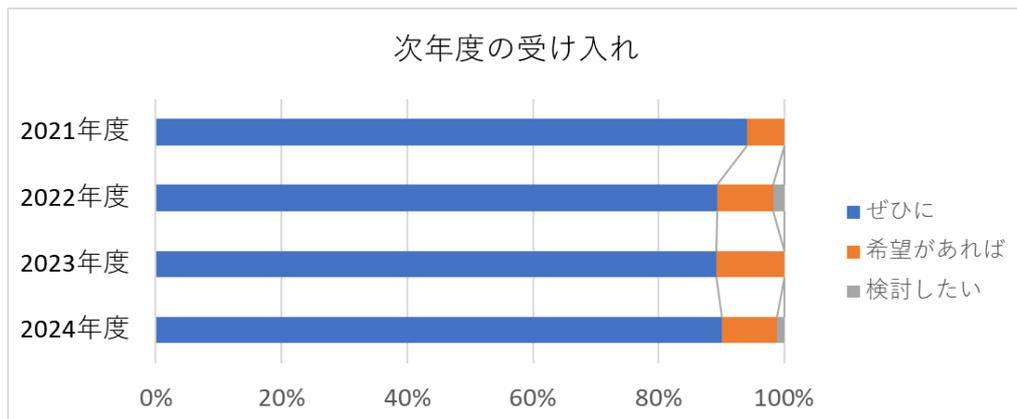
インターンシップを受け入れた企業に, インターンシップ終了後に以下のアンケートを依頼した.

1. 貴社名をご入力ください.
2. 部署名をご入力ください.
3. ご回答様のお名前をご入力ください.
4. メールアドレスをご入力ください.
5. 電話番号をご入力ください.

6. ご回答者の方は、インターンシップにどのように関わりましたか？
 - 企画事務手続き（人事等）
 - 学生指導（現場・工場・技術・製造等）
 - 上記，両方
7. 本校から参加した学生は，実習に積極的でしたか？
 - 非常に積極的
 - 積極的
 - 普通
 - 消極的
 - 非常に消極的
8. 本校から参加した学生の能力は高いと感じましたか？
 - 非常に高い
 - 高い
 - 普通
 - 低い
 - 非常に低い
9. 次年度も，本校の学生が希望した場合，受け入れていただけますか？
 - ぜひに
 - 希望があれば
 - 検討したい
 - 難しい
 - 遠慮したい
10. 学校側のインターンシップに対する対応はどう感じますか？
 - 非常に丁寧
 - 満足
 - 普通
 - 不十分
 - 改善を希望
11. インターンシップに企業としてのメリットを感じますか？
 - 大いにある
 - 多少ある
 - 学生による
 - あまりない
 - 全くない
12. 今後，インターンシップに参加する学生へお伝えしたいことがございましたらご入力ください.
13. インターンシップ実施に関して，ご要望・ご質問がございましたらご入力ください.
14. その他，何かございましたらご自由にご入力ください.

このアンケートに対し、合計 80 社より回答があった。以下に、4 年分の比較データとしてまとめた。例年と同じく、ほぼ良好な印象であるが、少々気にかかるのは、まず、学生の積極性や能力において「非常に積極的」や「非常に高い」という評価の割合が 3 年間で少しずつ下がっている点である。企業が求める人材に対して、相対的に本校の学生の評価が下がっていると見える。勉学に対する学生の意識を向上させることが求められる。それと合わせて、さらに気になるのは、沼津高専の対応についても、「非常に満足」と回答した割合が 4 年連続で減少した。ここで、インターンシップへのエントリー方法が近年急速に変わり、Web エントリーが増加するに伴い、従来の事務処理方法では適切に対応できない、または不慣れた教員が対応が遅れる、ということが発生している。今年度の状況を把握したうえで、次年度への改善につなげることが求められる。





以下、自由記述の質問項目に対する回答を、回答があった順に掲載した。

今後、インターンシップに参加する学生へ事前に必要な指導等

業界職種などの事前知識

今回の参加者の方が該当する訳ではなく、一般論で申し上げます。
 敬語の使い方など慣れない事ばかりで躊躇されてしまう方も多いと思いますが、敬語の使い方より期限超過や直前まで連絡をなさない等の方が運営に影響を及ぼしますので早めの連絡・対応と言う点を指導して頂ければ幸いです。

事前に具体的な指導は不要かと思いますが、以下4点は学生と企業では求められる度合いが

<p>異なると思えます。必要に応じてご参加いただくにあたりご共有いただけますと幸いです。</p> <p>(連絡、時間管理、安全意識、情報機密)</p> <p>今回ご参加いただいた学生に欠けていたということではございません。</p>
<p>問題となるようなことはありませんでした。良い学生を派遣いただきありがとうございます。</p>
<p>本年度弊社のインターンシップに参加していただいた学生さんは、参加する目的意識や、将来に対してのビジョンがしっかりしていて受け入れ側としても、何を求めているかが明確で進めやすかったため、今後も、参加する目的意識や、将来に対してのビジョンを明確にもって参加するように指導いただければ非常に助かります。</p>
<p>身だしなみ、挨拶がしっかりでき、積極的に学ぶ姿勢があるといいと思います。</p>
<p>技術的な点などはないですが受け入れ手続きや事前の問い合わせ含めたやり取りにメールを使用していますが、期日のあるやり取りに対して学生・ご担当教員とも、レスポンス無く、複数回の問い合わせが必要でした。学生の個人のスマホに連絡しなければならないこともあり、社会人としての応答に対してインターン生やご担当教員含めて事前の教育と申しますか、一般的なやり取りの常識に対してご指導いただけるとありがたいと思います。他の高専・大学ではこのようなことはありませんでしたので、あえての苦言となります。よろしく願いいたします。</p>
<p>インターンシップ申込は弊社採用ホームページより実施をよろしくお願いいたします。</p>
<p>特にありません。参加いただいた方は、将来のことも考えた上での参加で、とても熱心で積極的に学ぼうという姿勢が見られました。</p>
<p>貴校ではないかもしれませんが、学校側で必要な報告書などの周知徹底です。</p>
<p>特にありません。今年度同様に詳細のご案内をさせていただきます。引き続き来年度以降もお願いいたします。</p>
<p>台風等の自然災害により帰宅が困難となった場合の帰宅ルートのご確認や、認定単位の取り扱い（課題提出により実習に替える等）について、必要があれば事前にご検討いただけますと幸いです。</p>
<p>社会人として最低限必要なマナー等は持ち合わせていたので、特段ありません。</p>
<p>今年度参加されたAさん同様に、目的をしっかりと持って臨んでいただければと思います。</p>
<p>所感ではありますが、インターンシップ参加前に具体的な目的・目標を描けている方ほど、参加姿勢も良く、また多くの学びを持ち帰っていただいているように感じます。そのため、事前にマインドセットをお願いできますと幸いです。</p>
<p>今回の学生は、目的意識が高かったですが、来年度以降のインターンシップに参加される学生に対しインターンシップの目的意識を事前に指導して頂ければ助かります。</p>
<p>鉄道信号技術はなかなか前段の知識が難しいため、実務内容の事前指導は不要です。</p> <p>今回のように当社に興味を持ち意欲的な学生にいらしていただけると幸いです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・Microsoft Office (word、excel、power point) の基本操作 ・積極的なコミュニケーション (弊社社員・一緒に参加する他校のインターンシップ生) <p>※どちらも本年度参加いただいた方々の能力・姿勢であれば問題ございません。</p>

要望・質問

<p>今年度は、昨年のインターンシップ説明会に出展したにもかかわらず、今年春に募集要項を送っておらず、お問い合わせをいただくことになり申し訳ございませんでした。</p>
<p>沼津高専様のみのことではないのですが、評定書関係の書式を全国の高専様で統一いただけますと、企業側としては手続きがスムーズになりますので、全国の高専様でご検討いただけますと幸いです。(様式が違う、提出方法が学校により異なる、記載は手書きであったり、forms であったり・・・)</p>
<p>今後も引き続き参加いただけることを心からお待ちしております。</p>
<p>学生さんが学んでいる事の詳細までは把握していないので、各科の学生さんが、授業で学んでいる事を具体的に解るとインターンシップのプログラムの構築の助けになるかと思えます。</p>
<p>1Day インターンシップも行っておりますが、平日開催は難しいでしょうか。</p>
<p>弊社からインターンシップ受け入れ要望をさせていただく際に、学科を指定しておりますが、今回のように他の学科からも広く受け入れさせていただきたく思っております。今後ともどうぞよろしく願います。</p>
<p>貴校ではないかもしれませんが、実施証明書などの送信を電子化したいです。</p>
<p>ご興味のある学生様に対し、可能であればインターンシップの内容や業界のお話を事前に対面で直接お話しできる機会をいただけますと助かります。職業講義との名のもと 仕事をすることは やその意義をお話しできればと存じます。</p>
<p>実習証明書等につきまして、手書きから電子化に進めて頂けますと幸いです。</p>
<p>より多くの学科の学生に参加していただくため、同学科1名の参加にさせていただきますと幸いです。</p>
<p>インターンシップ参加検討のための学生向け説明会の開催と、その案内を頂きたいです。</p>
<p>7月下旬にインターンシップ実施通知書(本人宛)書類をメールにて学生課に送付し、担当教員を通して学生本人にお渡しくださるとのことでしたが、ご本人に実施通知書が渡っておりませんでしたので、学生との情報共有の方法について検討していただけますと幸いです。 (事前に実習担当者に電話連絡してほしいこと、車で来る場合に駐車許可証が必要なこと、初日朝の集合時間、集合場所など、必要事項が伝わっておりませんでした。)</p>
<p>インターンシップの体験発表会があれば、聴講参加させてほしい。</p>
<p>特になし</p>
<p>次年度もぜひ積極的な学生のご参加をお待ちしております。</p>
<p>実施時期や実施期間についてのご要望はございますでしょうか?</p>

その他

<p>本年度は貴校の優秀な学生をご推薦いただき、誠にありがとうございました。 今後とも引き続き、何卒よろしく願い申し上げます。</p>
<p>温厚で、大学編入や大学院入試に向けた(合同)説明会が開催されているようであれば、情報</p>

<p>をいただけると嬉しく思います。</p>
<p>今年は2名の学生さんにご参加いただきました。 実施日が大型台風のタイミングと被ってしまい、電車が不通のため、実習最終日に参加ができない学生さんがいらっしまったのが残念でした。 夏のインターンはこのような台風などの外的影響がある中の実施であることも踏まえ、当社としてもどのように実施していくのか検討するよい機会となりました。次年度以降も参加いただきやすい実習を検討して参りますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
<p>機械科2名の学生さんが楽しそうにプログラムを体験していました。電気関係のプログラム（PLC）もありましたが、悩みながらもきちんと回路を完成させていたので、学校で授業があるか確認しましたが、1時間だけ授業で受けたと言っていたので、貴校の授業の専門性の高さ、学生さんの呑み込みの早さが素晴らしいと思いました。 受け入れも3回目になり、少しずつISプログラムにも改変を行っています。 貴校でエンジニアリング会社の存在や魅力を認識していただけておりましたら、とても嬉しいです。</p>
<p>今後もインターンシップの受入れを継続していく予定ですので、引き続き宜しく願いいたします。また、インターンシップとは別に会社訪問（業務内容の説明）なども承りますので、お気軽にお声掛けください。</p>
<p>昨年、今年に引き続きご参加いただいた学生さんは礼儀正しく、気持ちの良い学生さんでした。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
<p>遠方よりご参加頂きましてありがとうございました。 参加者の方に対して十分な内容を提供できたか不安はありますが、最終日の発表も体調不良な中務めあげて頂いたようですので、是非今回の機会を今後に活用して頂けたら幸いです。</p>
<p>夏季インターンシップにご参加いただきまして、ありがとうございました。</p>
<p>本年度初めて御校よりインターンシップをお受入させて頂きましたが、学生さんの取り組み姿勢・能力共に大変好印象でした。 是非、次年度以降も継続してお受入させて頂きたく、今後とも宜しく願い致します。</p>
<p>毎年、多くの学生にご案内下さりありがとうございました。 今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>ご参加いただきありがとうございました。 弊社にとっても気付きのある有意義な機会となりました。 今後ともよろしくお願いいたします。</p>
<p>技術者にとって、就職希望部門は「研究」「開発」「設計」といったところが人気であり、「品質保証」はそもそもその存在自体がなかなか認知してもらえない部門です。今回、弊部門に加わっていただき、いろいろと体験することができたのでは、と思います。「品質保証」に興味を持ってもらえる学生が増えることを願っています。</p>
<p>来年度も実施予定ですので参加をお待ちしております。</p>
<p>たくさんの学生にご応募いただければと思います。工場見学も承りますのでぜひご検討ください。</p>

<p>この度は、インターンシップにご参加いただき、誠にありがとうございました。参加姿勢も積極的で、学んだことを活かしたいという意欲が非常に伝わってきて、対応させていただいた現場社員にとってもプラスの影響をいただきました。</p> <p>台風接近により事前に色々のご連絡させていただいた際も、ご対応いただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>沼津高専様でもし学生様、教員様への会社紹介などの機会ございましたらお声がけいただけますと幸いです。よろしく願いします。</p>
<p>多くの学生さんにご参加いただき大変うれしく思います。ありがとうございました。</p> <p>また来年も開催することになればその際はよろしく願いします。</p>
<p>製薬会社のインターンシップは少ないと学生様からお伺いしました。</p> <p>A社でのインターンシップを通じて何か少しでも学生様にとって得るものがあればうれしく思います。今後ともどうぞよろしく願いいたします。</p>
<p>優秀な学生さんをご紹介いただき、ありがとうございました。次年度もぜひ受入させていただきたく、考えておりますので、引き続きよろしく願いいたします。</p>
<p>いつもお世話になっております。インターンシップは弊社のありのままの様子も確認していただける良い機会と捉えています。希望者が多くおられた場合でも可能な限り対応させていただきます。今後ともよろしく願いします。</p>
<p>毎年、学科を問わず目的意識をもった優秀な学生に参加頂き感謝しております。今後もよろしく願いします。</p>
<p>この度は、開催期間の気象状況が心配される中、自ら事前移動され、熱心に取り組んでいただき、大変ありがとうございました。都内の医療現場見学では十分なプログラムが組めず、物足りない部分もあったかと思いますが、安全に完了出来ましたことを御礼申し上げます。</p> <p>来年度のインターンシップは未定ですが、開催が決まりましたら、是非お声がけさせていただければと思います。今後ともよろしく願いいたします。</p>
<p>測定の楽しさとA社の品質保証を体験してもらうために、可能な限り体験型へと寄せたカリキュラムを行っていただきました。</p> <p>体験いただいた内容は、ものづくりには必ず必要になる事です。</p> <p>今回学んだ内容を何かしらの形で活かしていただけますと幸いです。</p> <p>積極的な姿勢で取り組んでいただき、こちらもとても楽しくインターンシップを行う事が出来ました。これからも変わらない姿勢で頑張ってくださいと弊社インターンシップ参加学生にお伝えいただけますと幸いです。</p>
<p>弊社へお越しいただいた生徒様はマナーもしっかりしており、積極的に学ぼうとする姿勢がみられ、私共も楽しくインターンを実施する事が出来ました。今後ともインターンシップを通した学生様の学びの場の維持発展に、ご協力させていただければ幸いです。</p>
<p>御校訪問が可能な時期となりましたら、またインターンシップの御礼と来年度に向けたご挨拶に伺わせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>講義、演習ともに自発的に学ぶ姿勢が見られました。2名のご参加ありがとうございました。選考のご応募をお待ちしております。</p>

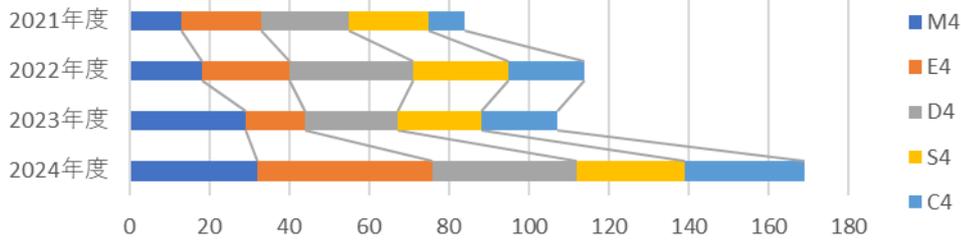
<p>この度は、弊社インターンシップにご参加いただき誠にありがとうございました。 ご参加いただいた学生2名とも非常に積極的に実習に参加しており、他の参加者に良い影響を与えておりました。将来就職活動をする際には、当社をご受験いただけますと嬉しく思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
<p>弊社インターンシップの実施に対して、ご理解ご協力をいただき感謝しています 今後ともよろしくお願ひします</p>
<p>A様、B様の2名にご参加いただき誠にありがとうございました。 来年以降もインターンシップ継続して実施をしております。 今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p>
<p>この度は弊社インターンシップ参加を承諾いただき誠にありがとうございました。 今後とも何卒よろしくお願ひいたします。</p>
<p>学生を派遣していただき誠にありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
<p>書類データや様式類はHPに掲載いただいておりますが、可能であれば word/Excel ファイルも掲載いただけると嬉しく思います。また、提出時も Forms などを活用しオンライン上で済むようにしていただけると大変ありがたいです。</p>
<p>長期インターンシップ（10日間）を2回、オープンカンパニー（2日間）を夏季に行っております。インターンシップ参加による単位取得の関係で5日間コースについてニーズはございますでしょうか。</p>
<p>インターンシップへのご参加ありがとうございました。次年度以降もインターンシップを計画しておりますので引き続きのご縁がありますと幸いです。 またご参加のお礼もかねてご挨拶にお邪魔させていただきたく、別途ご連絡させていただきます。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>ご参加、ありがとうございました。来年度もぜひご参加ください。 参加お待ちしております。よろしくお願ひいたします。</p>

[3] 学生アンケート集計結果

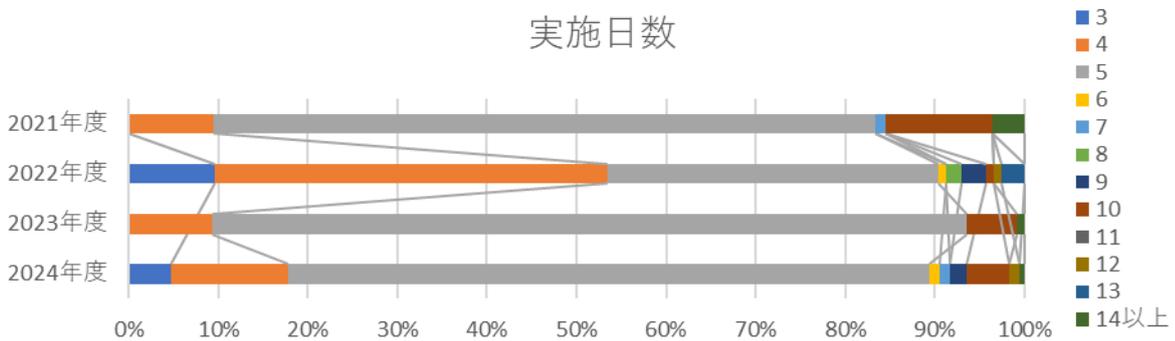
169件のアンケートへの回答が、インターンシップ実施後に参加学生全員から集まった。以下に、4年分の比較データとしてまとめる。なお、最初のグラフ「所属クラス」では、学科ごとの回答数の分布を示しており、今年度回答件数が急増しているように見える。これは今年度、できるだけ正確なデータを得るために、再三学生に回答を促したことで、2つの企業に参加した学生には2回アンケートに回答させたことがその理由である。

各調査項目において、昨年度との比較では、それほど目立った変化はなく、コロナ禍の前の状況に戻りつつある。宿泊施設として社員寮が増加している点は、インターンシップを就労体験となるうえで、とても有効であろう。また、インターンシップに参加して、自らの適性が分かったと回答した学生が増加傾向にある。これはおそらく、企業が実施内容を採用まで見越して、学生の適性を効率よく見るものにした結果とも取れる。この結果からも、学生が参加するインターンシップ先を決める際には、その内容をよく調べるべきであると言えよう。

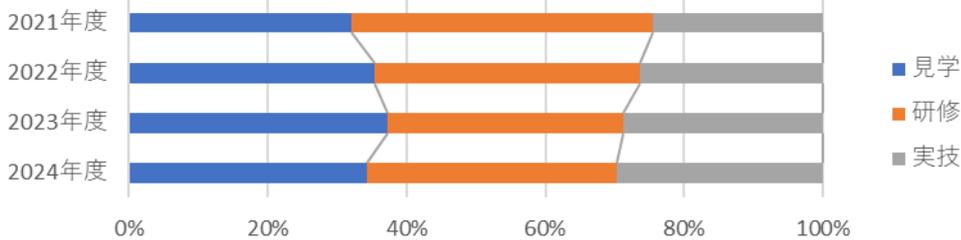
所属クラス



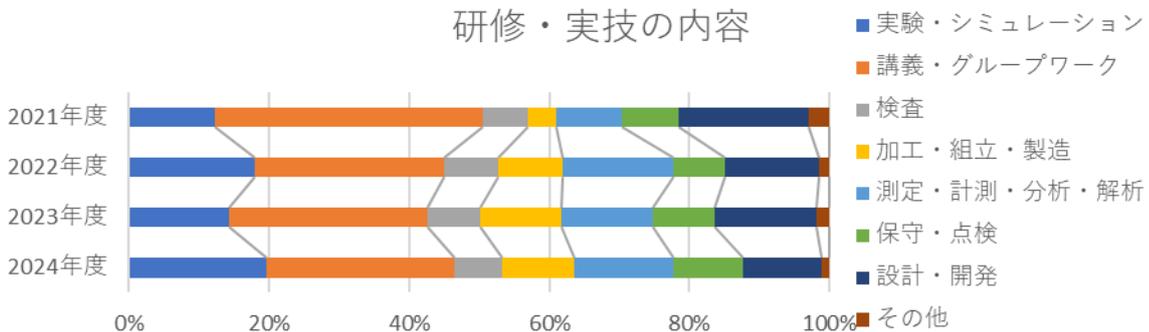
実施日数



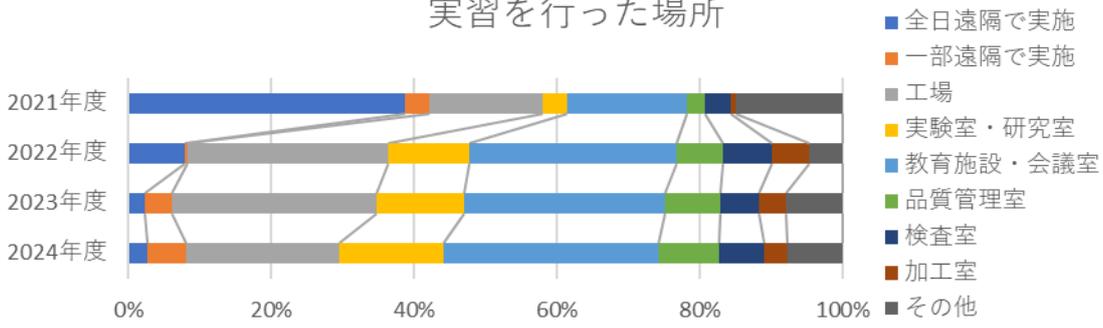
実施内容



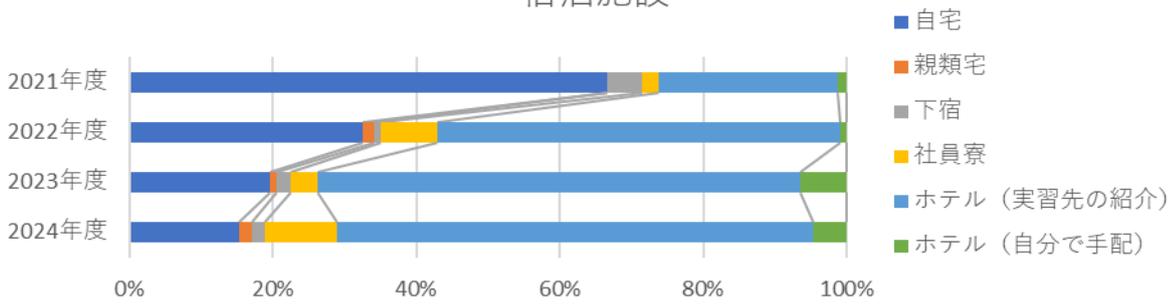
研修・実技の内容



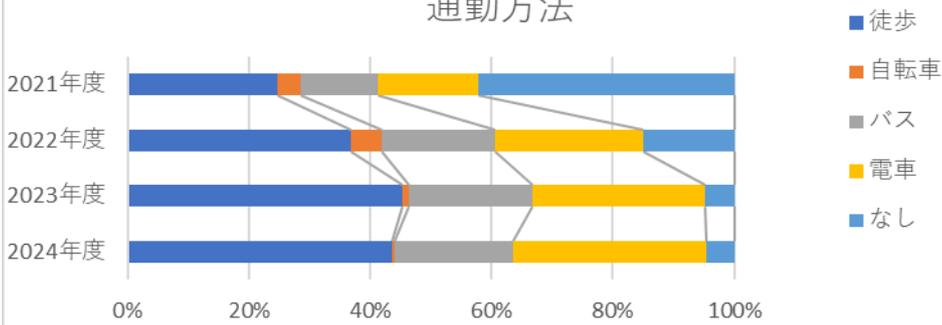
実習を行った場所



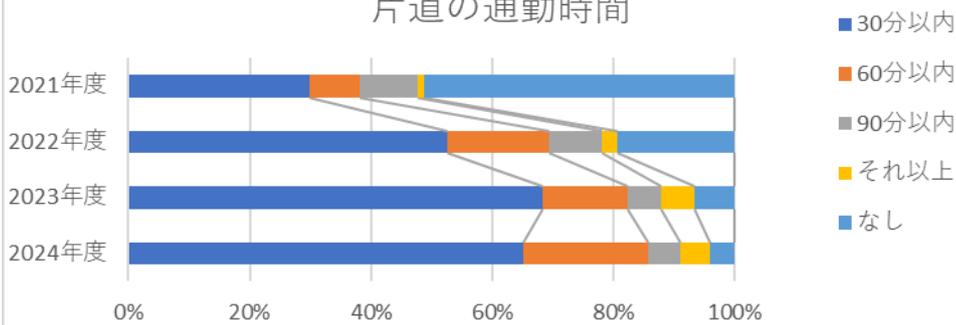
宿泊施設



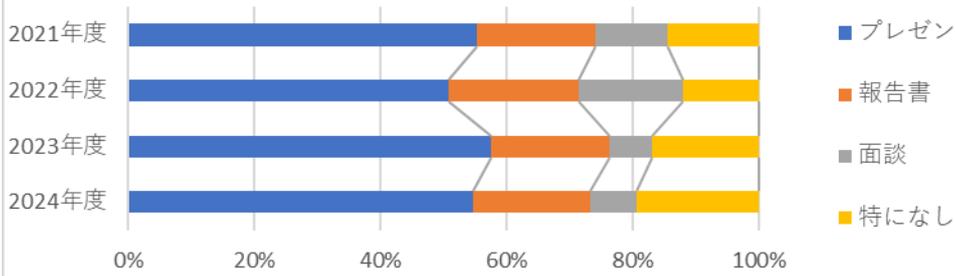
通勤方法



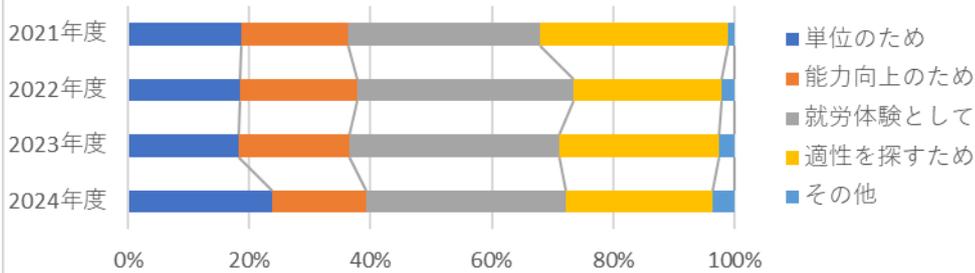
片道の通勤時間



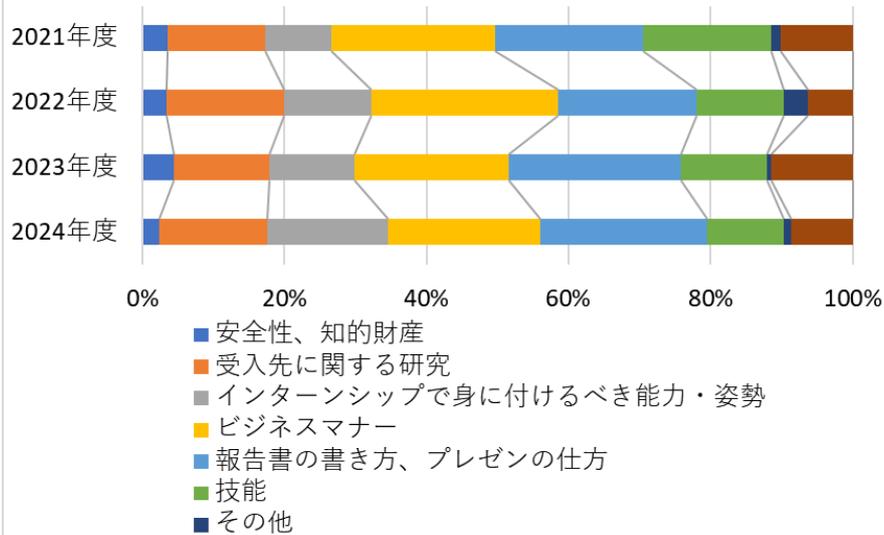
最終日の報告



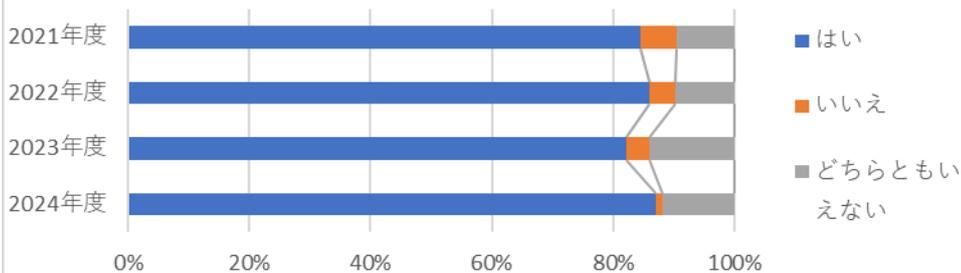
実習の動機

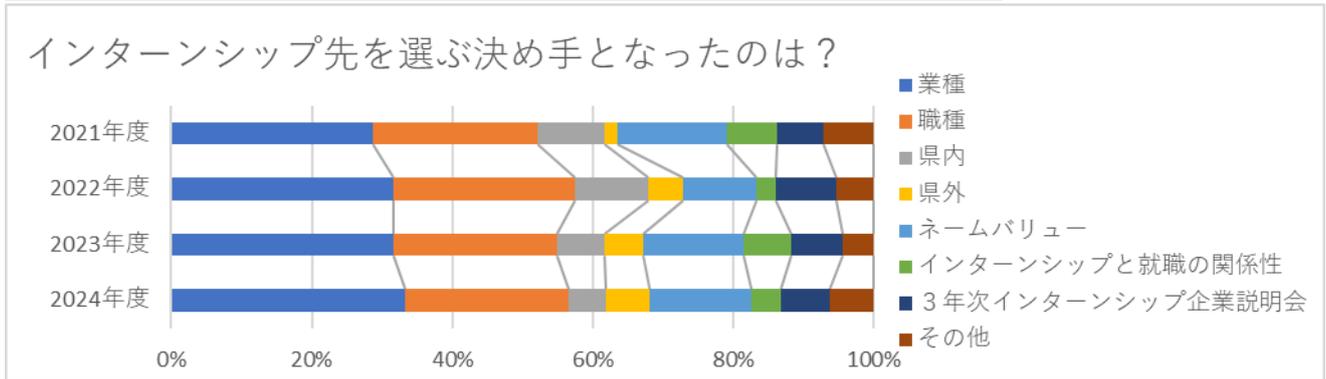
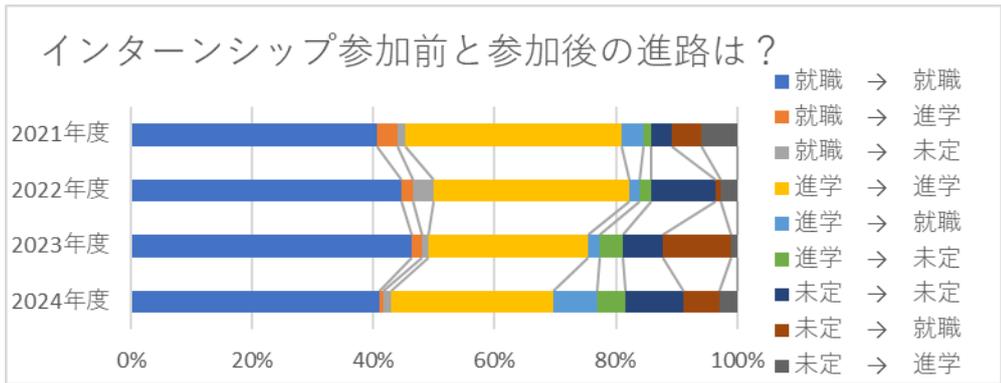


もっとやるべきだった事前研修



自分の能力は向上したか？





以下、自由記述項目への記載内容を、回答があった順に掲載する。

研修中の感想（気づき、驚いたこと、印象的だったこと、新発見などを含め）

施工管理や保守運用の仕事内容を知れた
かたい感じの人が多いのかなと思っていたのですが、部署にもよると思うのですが割とフレンドリーでゆるい感じなのが驚きでした。
ずっと新鮮な経験の連続だった。他の実習生と仲良くなるためのコミュニケーションに四苦八苦した。
とてもたくさんの高専生がインターンシップに訪れていたことに驚いた。九州など遠距離からの人もいた。あんまり仕事をするという感じではなく、紹介がメインだったのは少し残念だった。
どの方も優しく対応してくれたことに驚いた。
機械がいろいろなところに使われていて驚いた
質問しやすく、非常にフレンドリーな職場だった。単純な部品でも苦勞が詰まっていることを知れて良かった。
非常に暖かい職場であり、社員の皆さんと仲良く仕事の体験をすることができた。小さな部品の設計にもたくさんの時間が必要になることがわかった。
企業の雰囲気が肌で感じられてよかった
実際の業務の手伝いのような形で行う実験やその分析をするのが楽しかった
大学院生のおおき

2週間では足りないと感じた
実験をして得たデータを解析するという、実際の業務を体験した。データ解析は難解なものであったが、楽しかった。excelをとにかく多用した上に、excel vbaを用いたマクロ作成も行ったので、知識をつけておくべきだと感じた。
PLCなどの高専で学習した知識を実際に活かすことができた。
生産技術の部署にインターンに行ったが、思った以上に事務所と工場とを行き来する部署だった。メインの仕事は図面から実際に加工できる形にプログラムを作ることだが、現場での機械のエラーが起きた時にすぐに直しに行かなければいけないため、とても忙しそうにしていることが印象的だった。
学部生、院生が多く、参加者からもいろんな話が聞けた。職場の雰囲気がリアルに感じられてよかった。
自分が思っていた以上に今学校で習っていることを生かせる職場であることが分かった。学生でいる間とは比べ物にならないほどの責任が伴う仕事であることを実際に会社を見せていただくことで学ぶことができた。
今回のインターンシップで兼ねてから気になっていたA社の業務内容や会社の雰囲気を知れてよかった。また今までA社は工場の自動化や無人化を目標に業務に取り組んでいると思っていたが、実際にお話を聞いてみて違うところがあったりした。今後の就活活動では、企業のこと、その業界、職種についても詳しく調べてから就職先を選んだ方がいいと思いました。
他高専の人と関わりながら就職したいと思う企業を見られてよかった
研修先が1番大切にしている、安全、というものがなんなのかを、インターンシップを通して理解することが出来た。また、働くとは、責任、緊張感、自身や仲間お客様への安全を考えながら仕事に向きあっているのだと、感じる事が出来た。見学中に、色々な知識を教えてもらったが、その中で授業で習った知識も時々出てきたため、今自分が高専で学んでいる知識は就職しても役に立つのだと実感することが出来た。
面白かった
更に勉強が必要なこと
いろんな人の様々な考え方に触れる事ができた
今まで授業でやってきた平面の図面を立体で想像するという考え方がすごく役に立ちました。
安全に対する意識が高まった
ロボットコンテストを行って他の人の作り方に刺激を受けた。新工場の見学を行って、この会社で働いてみたいと思った
パワエレがEVを製作する中で重要だという事。
異物混入に繋がるリスクを様々な技術や方法で減らしていたこと。
実際の工場を見ることで製品が作られるまでの工程を知ることができ、よかった。
大学生が多い環境で、彼らとグループになって作業を行いました。思ったよりも彼らに劣る

<p>ことのないぐらい意見出しやシステムの制作などが行えたことが印象的でした。</p>
<p>電子楽器事業部での活動で、電子ピアノの仕組みやこだわっている点を知ったことで、高専で学んだ専門知識が現場に応用されていることを知ることができた。また、アコースティックピアノの生産工場の見学や試弾によって、アコースティックピアノと電子ピアノの違いを思い知った。</p>
<p>オンラインと対面のハイブリッドだったが、グループワークが多くコミュニケーション能力が必要だなと感じた</p>
<p>設計をする経験や知識があまりなく、あまり興味のない分野だったが、実際に関わってみると様々なことを知り、興味が湧いてよかった。</p>
<p>内容は難しい部分もあったが自分にあっていて楽しく感じた</p>
<p>職場の雰囲気が思ったより賑やかでよかった、全国各地からインターン生が来ていて驚いた</p>
<p>薬の製造ラインだけでなく、製造の過程で発生した熱を冷却するための設備など、製造ラインの裏側の仕事についても見るのができたのがよかったです。社員さん同志の仲がととてもよく、とても働きやすそうだと思います。</p>
<p>普段出来ないこと出来て良かった</p>
<p>社内の雰囲気を知ることができた。</p>
<p>一般の方向けにやっていることもとても多く驚いた。</p>
<p>講義がすごく多かったです。</p>
<p>自分に足りない能力が分かった</p>
<p>学校で習ったものが出てきた時嬉しかった</p>
<p>工場の見学や、シーケンス制御や画像検査機を使った画像処理技術の実習を行い、仕事をするイメージがついた。</p>
<p>他高専の人がたくさん居て、沼津高専だけでなく他高専の人のレベルを知ることが出来た。</p>
<p>同じ期間でインターンシップに参加した大学生や大学院生の方が多くて、質問をたくさんしていた。自分にはそのような発言力がないのもっと鍛えようと思った。また、とても風通しの良い職場だと感じました。もっとコミュニケーション能力を身に付けようと思った。</p>
<p>実際に現場に出て見学をしたため、責任や安全対策など、意識が高いと感じた。</p>
<p>建築についてよく知らなかったため、毎日が驚きでした。</p>
<p>今まで高専で培った知識の具体的な使い方が見えた</p>
<p>コミュニケーションは大切</p>
<p>学校でやったことが仕事で活用出来るが多かった</p>
<p>学籍が関係ないところ</p>
<p>電気科は分野問わずなのだと感じた</p>
<p>楽しかった</p>
<p>カメラのことについて全く詳しくなかったが、実習後にはとても詳しくなることができた。デザイナーが開発のはじめから関わるというのも新鮮で面白かった。デザイナーの抽象的、</p>

<p>感覚的要望を技術者が分かるように、数字や技術的用語や設計に変換して、各部署に伝えるという仕事をしているという人のお話が、とても興味深かった。</p>
<p>CAD で設計したものが実際にできた時は感動した。</p>
<p>いろいろな種類の実験器具の使い方を覚えている先輩に実験のやり方を教えてもらい、すごいなと思った。</p>
<p>実物を大事にしている。開発チームも試験場に来ている。安全を大事にしている。製品のみならず各試験機の知識も重要。</p>
<p>研究室には、週1回の報告会、学部4年生の係仕事などがあり、まとまりが強いと感じた。また、研究室によって教授と学生の関わり方もかなり異なることがわかった。</p>
<p>沼津高専の教育水準のたかさを知った</p>
<p>企画書・決裁書の作成をすることがあり、自分は文書を作るのが得意でないため大変だったが、その分達成感があったし、実際の業務を体験して自身の将来に対するイメージがはっきりしてきたので、今回の体験はとても有意義だと思った。</p>
<p>福利厚生の手厚さに驚いた</p>
<p>高台に施設があること、新しいことに挑戦できること</p>
<p>他の高専の人も同じ感じだった</p>
<p>全体的に専門的な活動が多く、自分の学んできた事を活かす事ができていままでの勉強が無駄では無いと感じた。</p>
<p>営業職についてのインターン中におすすめるコンプレッサーを5パターンの中からひとつ自分で選定して選ぶ体験をした時に、営業職の人の話を聞くことがあったんですけど、その営業の人が非常に印象的な人で見習うべき人だったなと思いました。</p>
<p>自分の固定概念がどんどん変わっていき、「実際はこのような流れで作業するのだな」と現場の雰囲気や流れを知ることができた</p>
<p>働くということはそこまで仰々しいものではないとわかった。</p>
<p>試験中の新型インバータのスイッチングノイズを聞くことができた。制御調整ではインバータの何を調整しているのかを知ることができた。</p>
<p>新しいことを一から学べ楽しかった</p>
<p>設計の考え方を学べて良かった</p>
<p>サービスエンジニアの働き方が体験できた。</p>
<p>A社は、潤沢な予算だけでなく、経験から改善する社風、遠い未来を見通す力によって多くのサポートを実現している。</p>
<p>働くことの責任感</p>
<p>仕事に対する責任感を感じた。</p>
<p>企業開発のプログラムがとにかく長くエラーの発見が大変だった。</p>
<p>途中で中止になってしまったけど、ほとんど触ったことがない言語の構成を学べたのは新鮮だった。</p>

高専で学んだ理論、知識が実際の現場で多く使用されている。
とても雰囲気良く社員さんと話す機会も多かったのもとても楽しいインターンシップでした
対面ではないため空気感や考えている事が感じにくかったが、アイスブレイクの様な交流時間が設けられているのはとても良かった。
会社や社員の安全に対する意識が高かった。また、他の高専の学生と交流することができた。実習内容も面白く、充実したインターンシップであった。
Web の構造や JavaScript の知識を深められ能力向上に役に立った。
研修中に最も印象的だったのは、実際の業務に触れながら学べたことです。理論だけでは得られない現場での実務経験や、専門的なスキルを直接学べる機会が貴重でした。特に、先輩社員の方々の仕事への取り組み方や問題解決のアプローチ方法には驚きと学びが多く、将来の自分の働き方について深く考えるきっかけになりました。また、初めて使うツールやソフトウェアもあり、それに対する新しい発見がありました。
水の生成プロセスがわかって楽しかった
設計開発のプロセスを実際に体験して、設計の段階でのチーム内の認識を合わせること、あらかじめ決めておくべきことを経験を通して知ることができた。学校では指示された内容のプログラムを作成するだけなので改めてその部分で難しさを感じた。
学校で学ぶC言語と現場で利用されるC言語とのギャップがあり、プログラム作成に時間がかかった。
Web 開発について、知識が深まった
現場のプログラムを用いた体験を得ることができ、とても学びになった。
印象的だったことは自分よりも4,5個上の大学院生と会話する機会が得られたこと。また、そのような人たちとも対等にグループワークを行って発表資料などを作る機会はとても有意義であって、とても楽しかった。
実際に点検作業等を先輩社員の方と交流しながらやらしていただいたことが印象に残っている。またコミュニケーションの方法についての講義はためになった。
工場見学をして、世界シェアトップであることが理解できた。本社の工場はもちろん、寮や会議室などの設備がとても充実していて驚いた。ロボットを実際に触って制御する実習が特に印象に残った。
実際にいくつかの機器に触れて動いている様子を見ることが出来たので最後まで興味が尽きなかった。
一部屋を占有する規模の機器の設置であっても数日で終わらせる工期の速さ。
実際の仕事に近い課題を出来て良かった。
短かったのもあるが、かなり難しかった
他の人とご飯行こう。高専OBと話す機会があるので質問内容を考えておくと良かった
自身の未熟さを思い知った
実際のドキュメントレビューが見られたのは良かった。

<p>実際の機器を用いた点検などで、動作中の機器を点検する際のやり方など学校ではできないことや、事例紹介などで普段では知らないところまで細部まで解説してくれたためとても勉強になった</p>
<p>高専本科卒で就職を希望し、実際に志望する企業に実習に来ていた人が多かったことが印象的であった。また、社員の方が将来の働き方について学問や仕事以外で相談に乗ってくれたことに驚いた。</p>
<p>自分でやることを考えて行動しないといけないので大変だった</p>
<p>社員との座談会を多く用意してくださり、社内がどんな感じなのか分かった。働いている雰囲気も分かり、休憩時間は各自でゆっくりしている印象で驚いた。</p>
<p>福利厚生や社内の様子を見て、1人1人の社員をすごく大切にしている企業だなと思った。</p>
<p>自分が思っていた企業イメージと違うところもあり、新たな発見があった。福利厚生や労働環境について座談会で知ることができてとてもよかった。</p>
<p>企業の方に質問をしたら、とてもわかりやすく答えてくださった。疑問点があれば迷惑かななど思わずどんどん質問すべきだと思った。</p>
<p>なぜシェア率トップなのかがよく分かるようなインターンシップであった。</p>
<p>知らない内容を学びながら実習を進めることで新しい発見があった。</p>
<p>短い気もしたが、慣れない環境で疲れるので、5日ぐらいがちょうどいいのかもしれない</p>
<p>5日間を通して非常に貴重な体験をすることが出来た。</p>
<p>JavaScriptをやったが実際かく時間よりも調べる時間の方が長かった</p>
<p>社内の雰囲気が非常によく実習生が来ているからこうなのではなく素で和気藹々とした雰囲気があり、とても好印象だった。自分は進学希望であったがこのような会社が他にもあるのならば就職も非常に良いと考えた。</p>
<p>他の高専生や社員さんと関わることで視野が広がったと思う。</p>
<p>学生と社会人と大きく違う点として、「自分」を中心に考えているか、「まわり」を中心に考えているか、という根本の考え方の違いが印象に残った。私たち学生は単位や進学など、学習がどれだけ自分の糧になるか、自身がどれだけ成長できるか、どんな将来の道を歩むかに重点を置いて日々を過ごしている。</p>
<p>既製品から治験薬まで製剤に関する最先端を日々生産していて、その過程を一つ一つ間近で見学、体験できて大変有意義な時間だった。</p>
<p>企画書の作り方、決裁書の作り方、インフラ整備のための多くの知識を得ることができた</p>
<p>非常に綺麗で落ち着いた雰囲気のオフィスだった。Office365を用いたアプリ開発を行ったが、グループで自由に開発して良いとのことと自由ののびのびと開発することができた。個人では契約できない機能を使わせてもらい、困ったことがあれば的確なアドバイスを頂けた。非常に得難い体験をさせていただいたと思う。</p>
<p>空港のインフラを整えるためには想像よりも多くの設備と電力が必要であることを知り驚いた。またとても近くで離発着する飛行機を見学できた点が非常に印象的であった。</p>

研究者がどのように問題の発見、解決を行っているのか間近でみて体験できた
会社の雰囲気よかったこと。
NCプログラム作成、ロボットアームの制御などは事前知識があまりなくてもスムーズに行えた。
初対面の人達とのグループワークを通して実際の職場での開発の流れを理解することが出来た
プログラミングに複数の言語を併用していた点
インターン生はみんな非常に積極的で活発だった。学生同士だけで話す懇親会や意見交換会があり、そこでは絶え間なく会話が続いた。何十人も学生がいるにも関わらず、おとなしく控えめな学生は全くいなかった。 沢山の貴重な体験をさせていただいた。普段立ち入ることができない駅の機器室や線路上での作業は印象に残っている。夜間に作業をした線路上を、早朝に営業列車が走る光景は感動した。
普段学校で習っていることがどう活かされるかを学べた。
教育設備が想像以上に整っていて驚いた。またビジネスカジュアルと服装指定されていたが、カジュアルすぎなければほぼ何でも良いという感じで、働き方の自由度も高そうだった。
今まであまり具体的なイメージが出来てなかったシステムエンジニアという仕事について、深く知れたことがとても有意義だった。その他にも他校の高専や専攻科、大学生の仲間などと就職の情報を共有できたのがとてもよかった。
管理を徹底している会社が多い中で参加した会社はそんなにしていなかったのが驚きました。
学校で使ったことのない機械（SEM）を使えて嬉しかった。
生産部全員が全ての工程をできるようにしているということに驚いた。
人事の方がとても暖かくてやさしかった
すれ違ったらしっかり挨拶していた。時間厳守で、早めの行動をしていた。
自分で考えた会社の人間関係とは異なり、プライベートとは分けつつも仲の良い雰囲気が印象的だった。
全国各地から来た
自分の将来やりたいことが明確にすることができ、見学や実習に積極的に参加することができた。
学内で学習していた分析技術を実際に使用していて驚いた。
働くことについてのイメージが膨らんだ。
クラス全員での工場見学などでは行かない、人数が30人程度の小さな規模の工場を見ることができて新鮮だった。
高専卒の方が多く働いていてとても業務に貢献していることが見学の中で分かった。高専で学んでいる分野と異なる部署に配属されることもあるので、化学だけでなく機械等の知識もつけたいと思った。就職に対するイメージを深めることができた。

<p>化学、生物学はもちろんだがプログラミング技術も今は求められていると学んだ。また、研究発表は社内では文章ではなくより分かりやすいように動画等工夫が凝らされていたのがとても驚きだった。</p>
<p>いろいろな学歴の人が活躍していたことに驚いた</p>
<p>会社は一人一人大切な役目を担う人々がそれぞれ仕事をするので成り立っているのだと感じた。</p>
<p>様々な工場を見学でき大規模な機械を見ることが出来た。工場と言うとあまりいいイメージを持たなかったが実際に働いている社員との座談会を通して考え方が変わった。</p>
<p>実技でやらせていただいた生物の拍動を確認する擬似的な実験で、自分が疑問に思っ質問したことを追加でその場で実験させていただいたこと。普段そのような思いつきで研究することもあるそうで、少し身近に感じた。</p>
<p>人の命に関わる薬を製造している企業であり、記録書に操作手順や使用した試薬を記入していたのはもちろんのこと、操作した時間や行った操作にチェックマークを入れるなど、安全に関して徹底していた点。</p>
<p>分からないことを探求することがとても好きだと思った。目標としている場所の実情を知ることができ、進路選択に向けて解像度が上がった。心から尊敬できる先生にご指導いただき、人柄について学べたことが多くあった。</p>
<p>品質管理部門では操作マニュアルがかなり細かく、どのような結果であつたら良いのかまで書いてあつて驚いた。安全管理も高専以上に厳しく、トイレに今までの事故などがまとめられているカレンダーがあつた。</p>
<p>実習は自分ひとりであつたため、社員の誰か必ずひとりが付きっきりで教えてくださつて非常に充実した。実習を行つていく中で、若手社員が自ら考え上司に提案し、その提案が通ればすぐに実験に移つていくようすから、中小企業ならではの自由度が感じられた。</p>
<p>工場がどれだけ安全衛生管理に気をつけているか知ることができた</p>
<p>学校で学んだ技術や機器が、実際にどのように使われているのかしれてよかった</p>
<p>実際に体験をしてみることは高専で学んだことがどのように使われているかがわかり有意義な体験だった。将来に関してもっと考えるべきだと感じた。</p>
<p>企業の運営において、安全が第一で今行なつている実験での安全に対する意識が将来働く会社でも役立つと実感した。</p>
<p>精留塔の大きさが実験室とは比べものにならず、理論段数を上げるため充填物を利用していることには驚きました。</p>
<p>品質管理のところでは授業で使つたことがあるものや、使つたことはないけど授業で見たことがあるものなどがたくさんできて、学んでいることが活かされていることを身をもって感じる事ができておもしろかつた。 県民性もあるかもしれないけど、関わつた人全員がとてもフランクな感じで楽しかつた。</p>
<p>製薬会社だつたため化学系、生物系の方々だけが活躍していると思つていたが、機械系の方が製剤や合成の操作を行つていたりしてつた。自分が学んでいることだけに縛られず、広範囲にわたつて活躍出来る環境が印象的だつた。</p>

機械の高さ調整の実技が印象的だった。
どの社員の方も自分の意見を躊躇なく発言していて、それを聴く側の人も自分の意見を持ちながらも、素直に聞いていた。
品質保証係でお世話になった。測定、校正が主な業務であり、実習の延長のようなものであり、非常に面白かった。また、宇宙開発関連の部署もあり非常に興味を持った。
プログラミングが難しかった
様々な場所を見学することが出来たり、普段入ることの出来ない場所や社員の方々に話を聞くことが出来てすごく楽しかった。
創業者が残した言葉などについて今でも伝え続けられていることが驚きでした。
まわりが全員大学院生だったので、できないこともすぐに質問する姿勢で実習を行い、それが結果的に社員の方とのコミュニケーションだったり疑問の解決につながり、充実した実習になった。
ライン整備の見学は印象に残っている。整備は他部署との連携が密に必要。整備一筋ではなく、現業サポート部門やライン整備とドック整備の相互のキャリアアップが可能。部品整備センターでは、高専の実習技能や知識をフルに生かすことができそう。
炭酸カルシウムの再合成の濃度を理論値で計算することからやって自分たちで実際に小規模に試してみて成功したのは達成感があった。計算は大変だったけど。
先輩の話が聞けたが、A高専の人の話が印象的だった。高専間で進学や就職に対する考え方の違いやクラスの雰囲気の違いがあるようである。
新入社員の研修のための施設があり、働いた後のイメージがしやすかった。
組み込みでも、自分で半田付けやハード的なことも行うのは驚いた。
製造現場だけでも学生時代は様々な専攻であり、生物系だけでなかった。
日本の医薬品業界についてのお話、福利厚生についてお聞きし、参加する前に抱いていた印象とはまた違った貴社の魅力を知る貴重な経験だったと思います。また、最終日に行ったGMPについてのグループワークとても楽しかったです。

研修中に困ったこと

台風が来ていたので、休んでしまった場合の単位の扱いがわかりませんでした。
緊張に弱いため、ずっと腹を崩していた。インターン中に台風が近づき、急遽予定が変更になった。コインランドリーが非常に高価だった。
台風の影響で予定変更があったこと。
社員の方がいろんな準備をしている間の待ち時間の対応
CADの操作が難しかった。専門技術の能力が足りていないと感じることがあった。
私の能力の影響で製図に時間がかかってしまった。
自炊の調理器具
朝が早かった

最終日プレゼン発表がギリギリだった
excel の使い方に関して、分からない点が多かった。
インターン先の研究が足りず「何か質問がないか」と聞かれた時に答えることができなかった。
思った以上に見学の時間が長く、何をしていればいいのか分からない時間があったこと。
ビジネスマナーが正しいか不安になることがあったため、自分が安心できるまで調べたり先生に聞くなどするべきだと思った。
着替えのロッカーが他の実習生と近すぎて着替えにくかった
必ず見学や講義の最後には、なにか質問あるかどうか聞かれるが、その際にあまり質問が出来なく、日頃から自分の意見を持って過ごしたいと思った。
報告のまとめ方
もう少しコミュニケーションを取るべきだった
2DCAD の扱いに関してあまり知識がなかったので、設計する際苦労しました。
コミュニケーションがあまり取れなかった
最終日に雨で電車が止まっていたため遅刻したこと
インターンシップでツール（ネットやAI など）をどれくらい使っていいのか。
台風の影響
思ったよりも高専生の参加が少なく、最初のころは話し相手を見つけたりするなどの点が難しかったです。ただグループの大学生の方などと協力していくうちにコミュニケーションがうまく取れていったので、その点については解決しました。
台風により電車が止まってしまったことで会社からの連絡が来るまで不安だった。
グループワークの時に会話に入りにくい場面が少しあったこと
社員の方と話をするとき、質問ができず、話も続けられなかった。
特になし(強いて言うなら天気)
夜ご飯探すこと
zoom を初めて使ったので若干手間取ることがあった。
財務のことが分からなかったこと
プレゼンの仕方に困った
台風がきて日程がズレた
宿泊したホテルから会社まで通勤に約 1 時間かかるため、乗り換えなどが大変だった。
どの書類を出せばいいのか分からなかった。
建築の専門用語がわからなく、話についていけないことが多々あったこと。
他学科の専門的な知識を見せられた時に理解に時間がかかった
夜ご飯
台風の影響でイレギュラーがあった

ご飯
研修中は特に無し。最終日に台風で交通機関が止まり、急遽ホテルを予約して、予定日に帰宅できなかった。
台風により交通機関が止まり、帰宅する方法を考えることに神経を使った。受け入れ先が、研修を早く切り上げて帰宅してもよいと言ってくださり、早くに帰ることを検討することができた。
時期的にインターンシップ期間が悪天候になることが多いようで、突然の予定変更があるかもしれないこと。
天気
宿泊先のコンビニの営業時間が短いこと
疲れてすぐ寝る
2日目に営業職についてのインターンシップの発表するときそのテーマがなかなか思いつかなくて、時間ギリギリまで使ってしまったこと
作業の時間が足りなかった。
作業服にスマホを入れていたら肩が痛くなった。
1人ではできないことがあったこと
毎日集合場所が違ったので、注意した。
集中力が必要なので、毎日ヘトヘトになる。
雨が降ったこと
プログラミングが難しかった。
ビジネス用語への理解が足りなかった
特筆して書く程困ったことはないが、強いて言うなら泊まっているホテルの朝食が出るか不確定なせいで朝ごはんを買ってからホテルに戻るべきかどうか悩んだこと。
研修場所への電車通勤（特に乗り換え）
マナーや言葉遣いの勉強が少し足りてなかったと感じました
オンライン形式で行ったためコミュニケーションの不足によって齟齬が生まれることがあった
敬語を正しく使えているのか不安だった。
課題をどのようなロジックで解決するか。
周りが年上と専攻が土木の人ばかりで話が合わなくて大変だった
特にありませんでした。
学校で学ぶC言語と現場で利用されるC言語とのギャップがあり、プログラム作成に時間がかかった。
HTMLについての知識不足
夏休み期間は日々遅く起きていたため、朝早くに起きて自分で支度できるかどうか困った。

ヒールで足が痛かったこと。
服装指定で靴については言及されていなかったため革靴で参加したが立っている時間も長かったため足が痛くなった。スニーカーでの参加している学生もいたため、無理に革靴で行く必要はなかった。
電気回路系の教科への理解の浅さ。
途中で台風で中止になったこと
靴擦れするので気を付けて
技術力が少なかった
台風への対応
プレゼンで詰まったり、不手際でなんとなく雰囲気が悪くなったこと。
家で作業できないので仕事が終わらなかったときに困った
使用したことの無い言語を使ったため少し困ったが、社員さんが私目線で教えてくださり助かった。
powerpoint で分かりやすい資料の作り方がわからなかったため大変だった。
高専によって就学度が異なり、課題の進みがとても違ったこと
学校で習ったこと以外の内容を進めるのに時間がかかった。
初日に理論の勉強をした時に分からないことが多く、大変だった。
どういうふうに書いたらいいのか分からない
いかんせん慣れない作業だらけなので睡眠時間の確保が難しかった。
研修時の服装。
オンライン開催だったので、服装やマナーが対面と違い、対応に悩んだ。実際に会っていない分雰囲気を掴むことが難しかった
研修内容を進めるスピードが早いと感じた
2週間という長い期間だったので、家事洗濯や日用品が不足し困った。
想定よりも研修が早く終わってしまい、2時間ほどの空き時間が生まれたが何をすれば良いか分からなかった
最後のプレゼン発表でうまくいかなかった
1着くらい私服を持っていくべきだった
なし。(質問に対するアドバイザーの方の丁寧な回答により、困るということがなかった。)
台風の影響で帰宅に少し手間がかかった。
一人だったので、寝坊をしないか不安だった。結果的に大丈夫だったが、気を付けたい。
書類関係
ヒールをあまり履かないので、うまく歩けなかった。
天候の影響により予定が大きく変わってしまったこと。インターンシップの次の週も予定が無かったため問題はなかったがもしもできるのなら予備日的なものを設けてもらえるより

わかりやすいと思った。
質問をするのが難しかった。常に考えておくべきだと思った。
靴擦れしたこと。
通勤に時間がかかるため朝が早かった。
社会人としての基本のマナー
プレゼンがうまくできなかった。
バス停から工場まで約 15 分歩いたが、慣れない革靴だったので足が痛くなってしまった。
私服の方がいいかもしれない、と言われたがどのような私服がいいのかよく分からなかった。
台風が直撃して公共交通機関が止まったこと
敬語が身につけておらず、言葉遣いが不適切な場面があった。
研修中の報告会は手書きでの模造紙の発表であった。いつもと違う発表形式に少し戸惑った。
腹痛もちのため、工場での見学の際にトイレに行きたくなることが多く、防護服の着脱等しなければならず、大変であった。
大雨で通勤時や帰宅時に苦労した。
やる気のある人と無い人の差が大きく、説明中に寝ている人がいて嫌だった。
初日に、AI による分別を修正して新たな分別法をパワーポイントにまとめて分析部門の社員にプレゼンしてみてほしいといわれた時は、いきなり自力を試された気がして困った。実際にやってみると、自分のプレゼンにおける長所と短所が見えてよかったと思う。また、台風の影響で急遽遠隔になったときは困った。
ビジネスマナーがすぐに出来なかった
メールとのやり取りの際の敬語が正しいものを使えているか。
パンプスが履き慣れていなかったため、靴擦れが痛かった。
社員の方を待つ時間の使い方
プログラミングの理解の低さ
バスの乗り方が分からず、時間がぎりぎりになってしまった。もっと勉強するべきだった。
最初の方は、日報の書き方がよくわかっていなかったこと。
最終日の 8 月 30 日が台風の大雨の影響でなくなり、29 日に家に帰ったこと。
2 日目に成田空港への移動があり、朝の集合が羽田入社より 2 時間ほど早くなっており、事前に成田空港への入社があることが
場所によっては工場の稼働音で説明が聞き取りづらいことがあった。
電子工作について基礎的なことを軽く知っておくと良い。
バス停から少し遠くて足が痛くなった。

学校への意見、要望、現在の気持ちなど自由に

受け入れ先との連携がこんなにならなくなって思いました。
十分なサポートが受けられた。
特に問題なくインターンシップを行えた。一安心。
インターンシップによって将来のことを考える機会ができたので良かった
インターンシップを行っていただけで良かった。
それぞれの企業の説明を少し学校側からしてほしい。
インターンシップ説明会を事前に行ってくれて助かった
夏季休業以外もインターンシップに行ってみたい
他の参加インターン生が全員院生なら、可能ならば知らせていただけるとありがたいと感じた
excel の詳しい使い方を授業で扱って欲しい
インターン前にもう少しマナー講習をして欲しい。
インターンの証明書を学校に輸送してくれる企業としてくれない企業があり、自分の企業がどちらなのかもわからない状況なので予め分かるようにしてほしい。
良い経験になった。本当は2社目も行きたかった。夏休み以外でもインターンに参加でき、公休が取れるといいんじゃないかと思った。
今回のインターン及び自分の今の成績などもふまえて、インターンに行った企業に就職したいという気持ちが強くなった。
A社にいきたいです。
高専同士でルールが異なっているのがよく分からない統一して欲しい
ビジネスマナーの教育
資料をまとめて報告する力を身につける場が欲しい
思っていたよりも良い企業だった
5日間という短い期間でもものすごく充実した時間を過ごすことができました。大学編入を考えている方もぜひ行くべきだと思います。
とても良いインターンシップを経験できた
この企業に就職したいと思った
もっと機械系以外の工学分野も勉強しておくべきだった。
インターンの日誌や証明書について会社側に前もって説明をしておいて欲しいと感じた。
もう少しインターンシップの学習を行ってほしい
インターンシップに行ってみて、働くということがどういったことなのかを改めて学べたと感じています。就職するか進学するかを決めるにあたって非常に有意義でした。
企業から技術者として高専生を求められているとは思いますが、専門知識とそれを使う仕事とでギャップを感じている学生も少なからずいると思う。高専生の離職率の高さにはこのような要因もあると思うため、そのような学生のためにも、技術職以外の道も示してもらえると嬉

しい。
インターンシップ行っておいて良かったです
履歴書の書き方を指導して下さいありがとうございました。
台風の影響で中止になってしまい、単位が出るのか心配
担任の先生が、エントリーシートについて、丁寧に指導してくださったので、とても助かりました。
またインターンに参加したい
インターンシップ前よりも一般の方に向けて開放的な一面もあったことが印象的だった。
簿記の存在を教えて欲しかったです
日誌があることをもっと言って欲しかった
家から遠い場所だったが、楽しくインターンを行えてよかった。
インターンに行っておいて良かったです。
サポートが手厚くて助かった
履歴書の提出が遅れてしまって申し訳なかった
インターンシップの書類やフォームが分かりにくかった
良かった
自分が行った企業では、良い経験ができました。インターンはやはり一度は行った方が為になると思いました。
インターンシップを経験出来て良かったです。
分からないことが多く、実習先に実習証明書が届いてないといわれるなど、大変なこともありましたが、いろいろとお手続きいただきありがとうございました。
インターンに参加できてよかった。
学科の報告会の日程はできるだけ早く教えていただきたい。
参加して良かった
インターンシップ先が豊富で選びやすかったです。
実験報告書などいろいろ立て込んでいた
営業職のほうのインターンシップは難しいものがあつたけど、技術職についてのインターンはずっと楽しく学び続けることができ、非常に有意義なインターンシップでした
moodleに掲載されるまでどんな企業が、何社くらい、どんな風なインターンシップを募集しているか分からなかったのも、もっと早く色々知りたかったなと思った。
VVVFインバータのことが好きなら絶対に行くべきだと思います。
A社のインターンは落選することも多いので、今年は6人受かったが、来年は厳しいかもしれない。
募集先を種類別に分類してほしいです
インターンシップ先の企業をもっと探しやすくしてほしい

今回自分はとてもいい企業でインターンシップをすることが出来たが、もう少しインターンシップ企業の選び方等を教えてほしかった。
moodle のクイズで答えの見方がわからず、使いにくいと思いました。
エントリー締切日を意識していきたい
夏休み中に保険関係のことについて対応してくださり、助かった。
進路選択について考えられる良い機会だった。
単位取る 頑張る
有意義なインターンシップになりました。
新しいいい経験ができたインターンだった
アンケートの回答内容を全て必須項目にするな
学校に対しては特になし
連絡は早くしてください
本科卒と専攻科卒で企業での働き方に明らかな違いがみられた。高専は専攻科を縮小するようであるが、今まで通り学生が望む就職のために専攻科で勉強したくとも専攻科に入りにくくなるのは厳しいと思った。
そもそも5日のインターンシップを用意していない会社もあるので単位に必要な日数に少し不満がある。
基本のマナーや姿勢、必要な持ち物や服装を事前に講習してくれたのでスムーズかつ快適にインターンに参加できた。
インターンシップを経て就職を希望しようかなと強く思えた。
Moodle のインターンシップのページから企業の募集情報を入手できてよかった。
大学の研究室や研究の内容を知ること、大学に行く意欲がわいた。
単位について30時間と聞いていのに4日間だからレポートが必要と担任から言われたため、そのところがどうなっているのか気になる。4日間だが1日8時間計32時間やっている。
インターンに必要な書類や学校に提出する書類などがわかりづらい。
インターンシップ説明会の際にオンライン開催の際の注意点等があると助かると感じました。
インターンシップの実施期間を4日間ではなく、5日間にして頂けるとさらに多くの体験ができる上、単位の認定も楽になると感じます。
学校での勉強をもっとしっかりするべきだと思った
報告会で、どのようなことを行うか先に教えて欲しかった。もし報告会でインターンシップ先の資料や実習中の写真などが必要ならば事前に研修先に伝えておく必要があった。先に報告会の内容が分かっていたら現地であたふたすることもなかった。
進学希望の人に研究室インターンがとてもお勧めできる。特に行きたい大学のインターンに行くことができれば進学後のイメージが膨らむと思う

<p>インターンシップをもう少し全面的に勧めるべきだと思った。進学を考えている学生も参加するべきだと感じる。</p>
<p>①可能であれば本アンケートの「27.」～「30.」の回答欄の文字数制限を増やした方が良いと思う。本当はもっと沢山回答する予定だった。②Moodleに記載されている【学校公募募集企業】ではなく、学生が自分で企業を探し応募する場合についても説明したほうが良い。(自主的に応募したことによる特別な手続き、受入先に提出する書類、単位認定の有無等)</p>
<p>学校の成果発表で何をするのかいまいち分からないので、話すべきことや準備することを知りたい。</p>
<p>今まで編入志望だったが、就職もいいのかもしいかなと思わせる程度には私に影響を与えた。参加するかどうか迷っていたが、参加してよかったと今は思う。</p>
<p>学校と企業で終わりの時間の認識が違った。</p>
<p>インターンシップ期間を確約してから募集要項を出してほしい。</p>
<p>Moodleが見にくい。</p>
<p>基本的に学校はインターンについて不干涉という風を感じた。</p>
<p>インターンシップに行ってもよかった。他の高専と比べて、実習証明書が簡素なように感じた。もう少し評価など書いていただくところを増やしたらいいかもしれないと思った。</p>
<p>お礼状の書き方についてのアドバイスがほしかった。</p>
<p>NMRを導入してほしい。</p>
<p>インターンに行くことで、就職への考えが深まる</p>
<p>将来就職するときの参考となる体験ができて良かった。</p>
<p>先生に提出した履歴書や書類が企業に届いたのか、今どのような状況なのかよくわからない時期があった。</p>
<p>メールの書き方講座や手紙の書き方講座をしてほしい。</p>
<p>A社に行けて良かったです。</p>
<p>体験して面白いと感じた分野に就職したいと考えた場合、大学に進学してより専門性を高めたいと思えた。</p>
<p>履歴書はせっかく書いたので郵送してほしい。</p>
<p>メールの書き方講座のような事をしてほしい。社会のルールを全く知らずに最初、失礼なメールをしてしまったので4年の最初に説明してほしい。</p>
<p>高専での募集でインターンに応募するのは、自分から応募するよりも手間がかからずスムーズな部分が良かった。加えて、200社以上の会社が掲載されているので、自分の知らない会社を知ることができる良い機会となった。</p>
<p>募集要項の未加入欄を無くしてほしい</p>
<p>もう少しインターンシップ前に服装、敬語などの講座を行なってほしい。</p>
<p>インターン行けてうれしかったし、貴重な経験となった。</p>
<p>事前研修で会社書かれている持ち物以外にも持っていくべきだと教えていただいたこと</p>

(保険証など)がとても役に立った。実習中にコロナの感染者が出てしまって、自分も体調不良になっていたら病院にかかる必要があったと思うため、保険証を持って行って本当に良かったと思った。学校で教えていただければ持って行っていなかったと思うためとても助かった。
学校へは特にありません。
就職してみたいが自分の技術が足りないので迷っている
申し込みがぎりぎりになってすみませんでした。受け入れて下さった企業の方々にも感謝しています。
様々な視点で物を見るという体験をしたので、これから生かして行きたいです。
15. 通勤方法についてですが、選択肢にないタクシーでホテルから会社まで通勤していました。
学校はインターンシップにかかわる休みをもう少し簡単に取れるようにしてほしいと思う。

受入機関への意見、要望、現在の気持ちなど自由に

実習内容が前段階でわかりづらいかも
実習がなかったのは、作業内容的に難しいので仕方がないとはいえ、残念だった。だが十分納得がいくインターンだった。
連絡あと一週間くらい早くして欲しかった。
暖かく対応していただきありがとうございます！社会人としての姿勢やマナーを実際に学ぶことができて良かったです。
すごくいい経験ができたのでとても満足しました
あたたかく受け入れていただけて、仕事の仕方や一般的な企業についての情報などを教えていただけたので良かった。
社員の皆さんがとてもフレンドリーに話しかけてくださったため、非常に気持ちよく就労体験をすることができました。
前向きに就職を検討している
非常に有意義だった
有意義だったと思う
インターン期間を3週間から4週間にして欲しいと感じた
事前連絡をもう少し早くして欲しかった
優しい人が多く知りたいことを丁寧に教えていただいた。
見学が多いインターンだったのでもう少し研修及び実験シミュレーションを行いたかった。
ほとんどの時間をグループで過ごしていたが、グループ以外の参加者ともっとコミュニケーションがとれる時間が欲しかった。
インターン期間中、学生側の気持ちを一番にいろいろ支援していただいた。とても緊張したが、不安はかなり少なかった。社内の雰囲気などもとても明るくとても好ましかった。

オンデマンドの教材を実習前夜まで見れるようにしてほしいです。
楽しかったです、ありがとうございました
とても充実した5日間で、今後の進路に生かしたいと思います。ありがとうございました。
とても良い経験だった
非常に有意義だった
服装の指定をもう少し詳しく教えて欲しい
非常に有意義なインターンでした。実習内容もそうですが、延泊等の待遇も充実していてとても助かりました。
有意義な時間を過ごすことができた
工場の場所が駅から遠くて歩くのが大変だった
2週間コースに応募したかったのですが、日程が合わなかったためもっと早い日に言って欲しかった。
施設の見学時間が長いと感じた。
定期区間外の交通費も欲しかった。
働くということがどのようなことなのかを再認識出来ました。関わったことの無い人と協力するときにコミュニケーションを積極的にとっていくことが非常に重要に感じたので生かしていきたいです。
電子ピアノの仕組みを知っていくなかでこれまで学んだ知識との擦り合わせ、各部署での関わり合いを見たことでこれまで曖昧だったものを自分事にしたと思え、A社で働きたいと思えた。しかし、A工場の見学やコンサートピアノの試弾をしたことでアコースティックピアノに関わりたいという気持ちも大きくなり、知識を生かせる電子ピアノと憧れのあるアコースティックピアノのどちらに関わりたいのか悩みが生まれた。
貴重な経験ができ良かったです
答えのない課題に取り組みましたが、報告書をまとめた後もまだ他の考え方はないかと考えていました。いい経験になりました。ありがとうございました。
中止という形で終わってしまったので続きをやりたい
来年もインターンシップの募集を行って欲しい
会社の雰囲気を知ることができて、よかったです。工場見学や、工場についての詳しい説明を聞くことができたので、実際に働くイメージがしやすかったです。できれば、もう少し実習の時間を増やしていただけると嬉しいです。
就職したいと思いました
ありがとうございました。
zoomでの遠隔でも、研修先の対面でもとても丁寧に説明などを行ってくれたので、会社について学ぶことができた。
就職をしようと思いますインターンに行きましたが考え直します。
台風などのイレギュラーにもしっかり対応していて、すごいと思った

とても貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。
すごく良かったです。
就職の視野に入りました。
貴重な体験ができた。
自身の興味のある分野で自分が働いていくことを想像できたため非常に有意義なインターンシップでした
交通費など補助が多くてよかった
快く迎え入れてくれて助かった
もう少し採用かどうかの連絡を早くして欲しかった
とても良い会社だと感じた
施設が綺麗だった
とても楽しく様々な事を学ばせていただけました。製品に対してそれぞれ違った立場や見方で関わる人の話を多く聞いたことで、ものづくりというのは本当に色々な人が関わってできるということが実感できました。実際にたくさんの人の手に渡る商品を作るのに関わるのはとてもやり甲斐を感じることができそうだと思います。
良い就労体験となり、仕事について理解が深まりました。
研究生の方々がとても親切でした。
カリキュラムや配属部署が事前にわかると良い。
MATLAB の使い方や制御理論を理解できただけでなく、研究室が実際に動いているところを初めて見ることができ、研究室をもとに進学先を選ぶ上で重要な経験ができました。
すごく楽しいインターンだった
私達のために時間を割いてくださったこと、親切にご指導してくださったこと、非常に感謝しています。
とても充実した5日間だった。参加してよかった。
このような機会を設けていただきありがとうございました。職場の雰囲気の間近で感じることができ、実際に就職した時のイメージがしやすくなりました。また、関連施設についても知ることができ、取り組みについての理解を深めることができました。貴重な体験が出来ました。
食事代が支給されると嬉しい
楽しみつつたくさんの経験と学びを得られました。ありがとうございました。
細かい作業の手順まで詳しく教えてくださり、質問にも丁寧に回答していただきありがとうございました。
ありがとうございました。
自分が見たいところに連れて行ってもらったので、とても有意義な時間を過ごすことができました。
ありがとうございました。

有意義な経験をさせて頂いて非常に感謝している。
実習が多くとても有意義な時間でした
インターンシップ先の対応がすごく良かった。
出来れば朝食の有無は確定している方が一度帰ってからもう一度買いに行くなどの二度手間になりにくいかなあとと思います。
色々な事業所、発電所の紹介をしてくださり、とても有意義なインターンシップとなった。
社内の明るい雰囲気が印象的で、こういう職場で働きたいと思いました。社員さんも皆親切でとても充実した5日間になりました。受け入れていただきありがとうございました。
陰ながら人を笑顔にしていける仕事に誇りを持っている事が言葉や表情に現れていて素晴らしい
自分の将来について考える1つのきっかけとなった。
実習だけでなく周りの学生と交流する機会も作ってくださり、インターンシップを楽しめた。
今回のインターンシップの経験は、来る就職活動においての指針になるだけでなく、まだ続く学生生活においても重要になると思います。そのような貴重な体験ができる環境を用意してくださった受入機関とその社員の方々にとても感謝しています。
社風もよくて働きやすい環境でした
指導してくださった方がとても親切だったため、リラックスした雰囲気で楽しく2週間を過ごすことができました。ありがとうございました。
楽しく実習に取り組むことができました。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
事前に内容について情報が欲しかった
最寄り駅から敷地内までの道程が分かりにくかったので、事前に誘導していただく資料を多く用意してほしい
非常に親切に対応していただき、とても印象が良くなった。
見学により多くの学びを得られたが、もう少し実習を増やしてほしい。実際に機器を触らせてもらう体験はとても興味深かった。
実際の業務に近い課題に取り組む経験が出来、とても有意義な時間だった。
短い間だったが感謝
貴重なお話をさせていただきました
今回のインターンで元々興味を持っていた分野に対する解像度が上がり、興味をさらに持つことが出来た
社会人が働いている様子、特に高専に通ったことのある人の働いている様子が見ることができて心から感謝申し上げたい。自分に近い境遇の人が働いている様子を見て、自分に重ねて実習ができた。座談会での話はどれも参考になり、人生においても貴重な経験になったと思う。
2週間という比較的長めのインターンシップに参加させていただいたが、これからやるべき

<p>ことを考える良い経験になったと思う。</p>
<p>かなり優しく接して下さり、分からないこともわかりやすく教えてくれて助かりました。1年目の研修期間が多いのも実際に入社した時に安心できると感じました。私にとってかなり良い経験になりました。ありがとうございました。</p>
<p>福利厚生や業務内容が非常に魅力的で、社内の雰囲気も良かったため入社したいという気持ちが強くなった。</p>
<p>スケジュールや内容を詳細に知らせてくれたのでとても快適で計画的に5日間学び過ごすことができた。座談会で社員の方から話を聞いたのがとても参考になった。</p>
<p>インターンシップを経て受け入れ先へ就職を希望しようかなと強く思えた。</p>
<p>実習内容に関する質問への対応が丁寧でわかりやすかった。</p>
<p>大学の雰囲気が知れるいい機会を提供して下さりありがたい。</p>
<p>交通費、宿泊費が全て自分持ちだったため、少し補助を頂けると助かります。</p>
<p>かなり丁寧に対応してくれて嬉しかったし感謝しかない</p>
<p>非常に楽しく実習をすることが出来た。一部予定通りに進行しなかった部分もあったがそのフォロー等も良かった。強いて言うならば受け入れ先の宿泊施設の環境が少し感じる場所があったので別の宿泊施設も検討してほしい。</p>
<p>人柄の良い人が多くて良かった。</p>
<p>意見、要望等はございません。とても有意義なインターンシップでした。ありがとうございました。</p>
<p>福利厚生の良さに加え、女性社員が明るく働ける職場の雰囲気がとても印象的で惹かれました。</p>
<p>やはり就職をしたいと思った</p>
<p>素晴らしいインターンシップ先だったが、少し雰囲気が緩すぎると感じた。インターンシップとしては何も問題はなく、良い場所だと思う。</p>
<p>インターンシップ研修を行わせていただきありがとうございました。</p>
<p>とても有意義な時間を過ごさせていただき感謝している。特に自分で考え行動する場面が多かったことが自分の能力向上、視野の拡大に繋がったと思う。</p>
<p>製造業に関わりたいと思えるほど魅力的な会社だった。</p>
<p>様々な部署、部門の社員の方々から話を伺い、企業における働き方などを知ることができたのがとても良かった。</p>
<p>台風のせいでインターンが中止になってしまった事がやるせない。</p>
<p>学生一人に対して一人の社員の方が担当して下さり、非常にありがたかった。今季A社のインターンシップに参加した学生は600人以上もいる中で、こうした対応は驚いた。学生の希望（作業内容や見学場所）や状況（宿泊先等）を考慮して、1人1人異なるカリキュラムを作成していただいたため、非常に満足度が高かった。同じ部署の同じチームに配属された学生同士でもインターンシップの内容は大きく異なっていた。</p>
<p>分けられたグループ以外の人とも関わる機会が欲しかった。</p>

私の所が特別によかったのかは分からないが、十分に満足できる内容だったように思う。
楽しく貴重な体験ができ、とても感謝しています。
もう一つの製品の生産場面も見学してみたかった。
とてもいい体験になった。自分の進路の視野が広がった
普段経験出来ないことを経験出来てよかった。
天候が悪くなり、最終日が中止になるか不安だったが別日を設けて最後まで行ってもらえてとてもありがたかった。
実験、解析をたくさんやらせていただいたことがとても嬉しかったです。とても良い経験をありがとうございました。
丁寧に優しく対応してくださって感謝している。
台風の影響もあり、仕方がない部分もあるとは思いますが、実機の見学時間を増やしていただきたい。
こういった機会があつてとてもよかった。
工場の見学に加えて、実際の検査を体験できたことが貴重な経験となり、とても良かった。
色々なところをみせていただいてとても有意義だった。
台風で公共交通機関が止まり、帰宅困難になったとき藤枝から三島まで車でおくつてくこと受け入れ先企業の雰囲気や人々の関係性が良好そうでいい職場だと思った。
工場で機械を動かしているところを見て実際に働くと言う実感を持つことができました。
ぼんやりとしていた医薬品の研究開発への解像度が上がった。今回のインターンシップによって自分の将来進みたい方向性を定めることができたため、大変有意義な体験をさせていただいたことに感謝をしている。
担当した人が退職した時に何らかのリアクションをして欲しかった。
大変有意義なインターンシップ期間を過ごすことができました。ありがとうございました。1ヶ月という期間が大変良かったと感じています。
高専卒の方とお話する機会を多く貰えたので良かった。働くというのが何かというのが少し見えてきたのでインターンシップ行って良かったと感じている。
自分で考える実験的な業務を体験させてもらい、私が希望していた分析業務も体験させてもらい、とても満足した。中小企業の技術者とはどういうものか、よく知ることができてよい経験となった。
あまり製造工程を見ることが出来なかったのももう少し作業の多い日に見学したかった
質問に丁寧に答えていただきました
業務のワークを通じて、細かい仕事内容を知るだけでなく、将来その現場で働く際にどのような知識が必要か、今から身につけておくの良い知識はあるかなど考えることができました。また、これから行なっていく就職活動にて何を大切にしたいか『軸』についてを具体的に考えられる貴重な機械でした。五日間という短い期間でしたがありがとうございました。
とても楽しく身になる体験、実習ができたのでとても良かったです。

高専プラスだけでなく沼津高専にもインターンシップの募集をだしてほしい。
学生が何を質問しても求めている以上に詳しく説明していただけて非常に嬉しかったし勉強になった。
5日間いろんなことを暖かく教えていただきありがとうございました！開発業務に興味を持ちました。
1週間より長い期間のインターンシップがあると嬉しい
わからないところは優しく教えてくれたのでありがたい
5日間とも貴重な体験を沢山させてくださりありがとうございました。慣れない環境で最初は緊張しましたが、グループ行動が多かったことで人と仲良くなりやすくて楽しかったです。
サービスについて新しい考えを持つことができとても良い時間になったと感じました。
歓迎会も開いてくださりありがとうございました。4日間という短い期間でしたが大変お世話になりました。
大まかなスケジュール(例えば、基本的にはAでの実習だが、Bでの入社もあり、その場合は集合が2時間程度 早くなるなど)
何らかの手段で稼働音が大きいところで説明するときは聞き取りやすくする手段が欲しいなと思いました。
見るべきところを教えてもらいつつ見ることができ、大変有意義であったと思う。
日数が減ってスケジュールが変更になってしまったこともあるが、最後に発表の時間を設けてほしかった。
4日間の期間中、たくさんのことを学ばせていただきました。誠にありがとうございました。

[4] 令和7年度インターンシップスケジュール（予定）

- 4／7（月） : インターンシップ公募情報の学生への公開開始
- 4月～7月 : インターンシップ行先の検討・応募
- 8／4（月）～9／12（金）: インターンシップの実施*
- 10月 : インターンシップ報告書提出・報告会・事後アンケート（企業・学生）
- 12月 : インターンシップ企業説明会（マッチング会）（SBS 主催）

※ 夏季休業期間（令和7年3月頃確定予定）

[5] インターンシップ実施関係者

- キャリア支援室長 三谷 祐一朗
- 機械工学科（M科）4年担任 新富 雅仁
- 電気電子工学科（E科）4年担任 嶋 直樹
- 電子制御工学科（D科）4年担任 遠山 和之
- 制御情報工学科（S科）4年担任 大久保 進也
- 物質工学科（C科）4年担任 大川 政志
- 学生主事 佐藤 誠
- 学生係長 藤本 和也
- 学生係 山口 正志

[6] おわりに

翌年に進路を決定しなければならない学生にとって、インターンシップは実社会を知り、社会で働く人々と交流ができる、自らの将来を考えるための非常に重要なイベントである。キャリア支援室長として、これまで多くのキャリア教育を実施してきたが、インターンシップほど学生にインパクトのある教育は、今のところないと感じている。それは、学生が書いたアンケートの、自由記述の文章にもあちこちに見られる。だからこそ、インターンシップ前には学生に、企業が提示している募集要項をはじめ、興味のある企業の情報はできるだけ多く入手し、よく吟味したうえで行き先を決定してほしい。一方企業の方々には、その会社のことをよく理解できる実施内容をご準備いただきたい。例えば、インターンシップ中の業務に関するだけでなく、その学生の評価には関係ないという前提で、自由に学生の質問を受け、いくつかの部署の社員の方がそれに答えるような時間を設けて頂くと、学生の入社前の不安が多少払拭される思われる。また、入社後にまず行う教育や、最初に使う部屋や机、機器やソフトウェアの紹介などがあれば、働き始めた時のイメージが持てて、入社への気持ちにつながることを期待できる。

ところで近年、ペーパーレス化が進み、電子ファイルにて情報のやり取りが企業の中で進んでいる。それに伴い、企業からのアンケートに、インターンシップの必要書類を電子化して欲しいとの要望がいくつか見られた。現在考えられることとしては、電子メールにて書類のやり取りをする方法が現実的であると考えている。例えばクラウド上でファイルを共有すれば、メールでの送信すら不要となるが、これだけのインターンシップを実施する企業のすべてに対してその環境を準備するのは、相当な労力を要し、また、処理のミスにより情報漏洩の可能性も否めない。当面は、電子メールにて対応したいと考える。

コロナ禍の影響がまだ残り、本校に入学してくる学生の気質や、在学する学生の勉学に対する姿勢は、以前のものとはかなり変化していると感じることが多くなった。一方、日本の少子化により、人手不足は深刻な問題となっている。このような状況において、日本社会を元気にするために、情報系の人材育成の予算や、起業家育成のための教育など、様々な工夫や試行がなされている。本校キャリア教育も、新しい取り組みを始めるべき転換期に来ていると強く感じる。企業の皆様には、今後も良い人材育成に協力いただきたい、というメッセージを送って、本報告書としたい。

令和7年1月
沼津工業高等専門学校
機械工学科
キャリア支援室長
三谷祐一郎